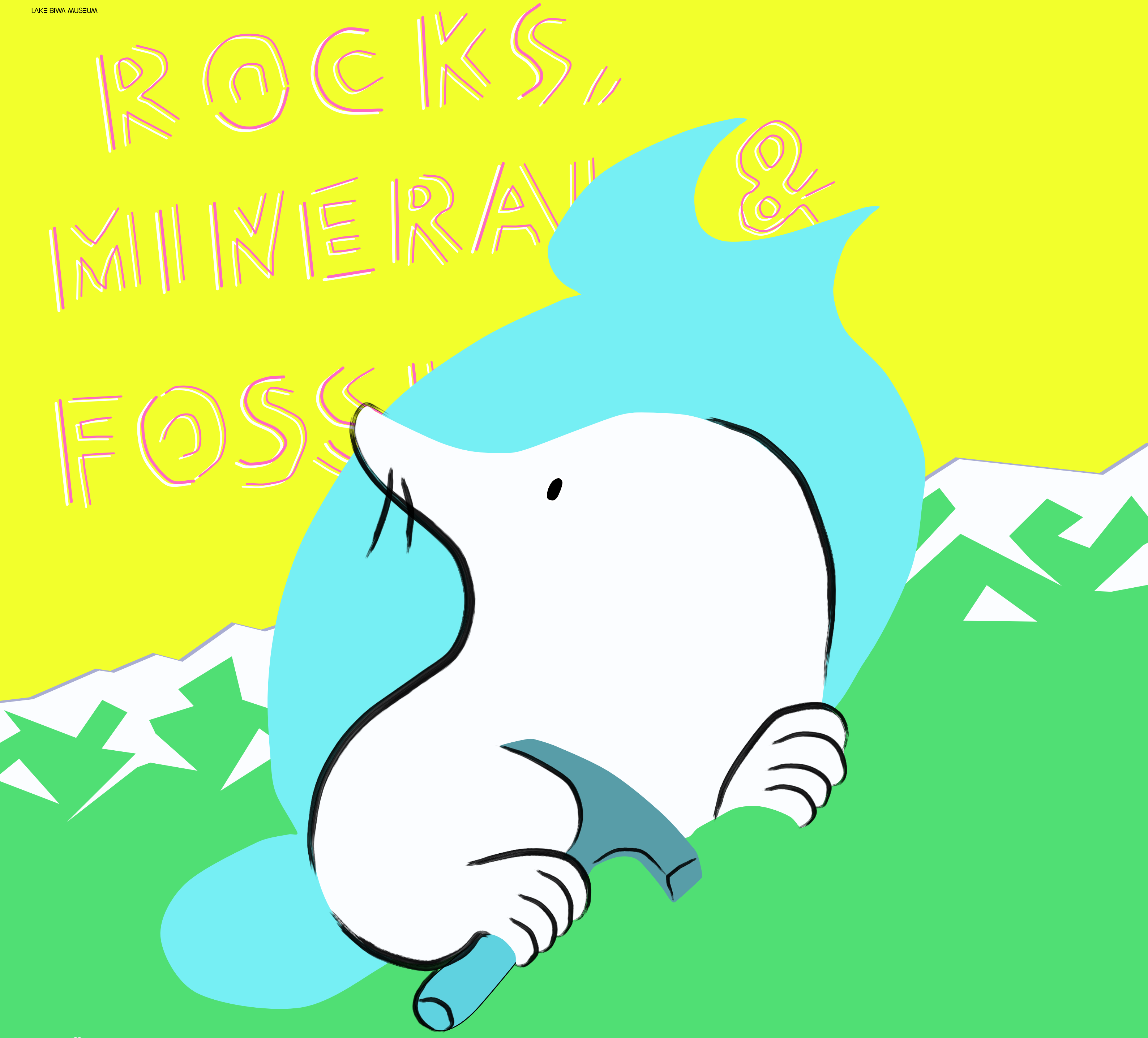
滋賀県立
琵琶湖博物館
LAKE BIWA MUSEUM



ギャラリー展示 鉱物・化石展2024

大地に夢を掘る

令和6年(2024年)4月20日(土)～6月2日(日)(月曜休館 4/29、5/6は開館)

滋賀県立琵琶湖博物館 企画展示室

＊博物館が休館の日は観覧いただけません。

開催時間／9：30～17：00(最終入館16:00)

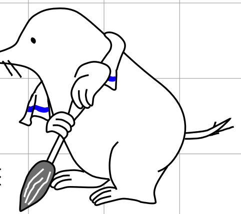
入場料／無料

＊ただし、別途博物館の入館料が必要となります。

主催：湖国もぐらの会・琵琶湖博物館　https://www.biwahaku.jp/

ギャラリー展示　鉱物・化石展2024

大地に夢を掘る



滋賀県立
琵琶湖博物館
LAKE BIWA MUSEUM

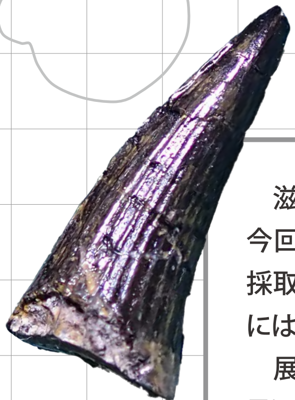
令和6年(2024年)4月20日(土)～6月2日(日)(月曜休館　4/29、5/6は開館)

滋賀県立琵琶湖博物館　企画展示室　＊博物館が休館の日は観覧いただけません。

開催時間／9：30～17：00　(最終入館16:00)

入場料／無料　＊ただし、別途博物館の入館料が必要となります。

主催：湖国もぐらの会・琵琶湖博物館　https://www.biwahaku.jp/



▲ワニの歯化石
(鮎河層群)

▲貝化石(古琵琶湖層群)

滋賀県やその周辺で活動する鉱物・化石等の愛好家が集結して、自ら展示を行う第5弾。今回は琵琶湖地域もしくはその関連地域で採取されたすばらしい化石や鉱物の標本など、採取した人々自らが展示します。昔の琵琶湖にいた生き物の化石や、海だった頃の化石、湖国にはこんな鉱物があったのかと思うようなものなど様々です。

展示のコーナーは30以上あり、それぞれは展示する人の想いを知ることができるでしょう。日によっては展示室でその説明をするなどの交流も行いますので、展示の詳しい解説を聞けたり、化石や鉱物をさわれたりするかもしれません。

～開催にあたって～
湖国もぐらの会の仲間達は、鉱物・化石展2024の開催を心待ちにしていました。展示品は、大地・自然をつくりあげてきた謎・不思議を解き明かそうと、モグラのごとく蒐集した「輝く鉱物」、「語る化石」、「生いたちを考える岩石」などなどを展示しました。多く人に見て頂きたくて仕方のない自慢の絶品ばかりです。展示品の前でちょっと足を止めて展示品と眼をあわせて頂くと、絶品は『いっそう輝き』、何かを『つぶやき』、心に『秘めた』、夢を見せてくれます。
(湖国もぐらの会)

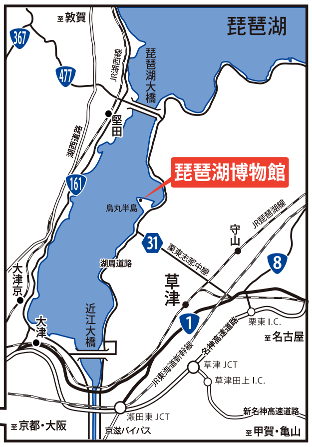
＊「湖国もぐらの会」：琵琶湖博物館開館以前から、滋賀県周辺で化石、鉱物などの採取や研究、地層の調査などを自ら行ったり、観察会などを行ったりしてきた個人や団体が、展示会などを開く時に集まる任意団体。

▲水晶

▲貝化石(古琵琶湖層群)

▲ミエゾウの化石(古琵琶湖層群)

■交通のご案内



【周辺施設】
道の駅草津「グリーンプラザからすま」
草津市立水生植物公園みずの森

●バスでは、JR草津駅西口から近江鉄道バス「からすま半島」行きで「琵琶湖博物館前」下車。約25分。
●タクシーでは、JR草津駅、守山駅から約20分。
●お車では、名神高速道路「栗東I.C.」から国道１号線～栗東志那中線～湖周道路～烏丸半島へ(「栗東I.C.」から約25分「吹田I.C.」から約70分「京都南I.C.」から約50分)。

■常設展示観覧料金

	個　人	団　体	年間観覧券
小・中学生	無　料	無　料	－
高・大学生	450円	360円	900円
大　人	800円	640円	1,600円

※年間観賞券は購入後１年間、常設展示、企画展示を何回でもご覧いただけます(申込が必要です)

※下記の方は観覧料が免除されます
・障害者の方(障害者手帳の提示が必要)
・県内に居住する65歳以上の方(証明となるものの提示が必要)

お問合せ　滋賀県立 琵琶湖博物館
〒525-0001滋賀県草津市下物町1091
【TEL】　007-568-4811
【FAX】　077-568-4850
https://www.biwahaku.jp/